

科目ナンバー： 研究・CNS：MC6033

授業コード： 6630600300

講義科目名称： がん看護学特論Ⅲ

英文科目名称： Advanced Cancer NursingⅢ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田和子、石井角保、横川史穂子、今井洋介、末山博男、船越和博、有波良成、石田卓士、金子和弘、青野高志、佐藤友威、片桐明善			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間			
	【担当教員】				
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】	
	◎石田 和子	新潟県立看護大学	317	kazukoi@niigata-cn.ac.jp	
	石井 角保	同上	321	sishii@niigata-cn.ac.jp	
	横川 史穂子	同上	204	yokokawa@niigata-cn.ac.jp	
	今井 洋介	長岡西病院			
	末山 博男	上越総合病院			
	船越 和博	新潟県立中央病院			
	有波 良成	同上			
	石田 卓士	同上			
	金子 和弘	同上			
	青野 高志	同上			
	佐藤 友威	同上			
	片桐 明善	同上			
	【本学の科目区分】 専門分野				
	【DP1】	【DP2】	【DP3】	【DP4】	【DP5】
	研究 ◎	○	○	○	○
	CNS ◎	○	○	○	○
	助産				

到達目標	複雑な問題を持つがん患者に対する高度な看護実践のために、がん看護専門看護師としての視点で、対象理解、アセスメント、看護実践に必要ながん病態生理学の基礎知識について説明することができる。
------	--

授業概要	がん病態生理、発がん予防、診断、がん治療、がんに伴う諸症状の病態生理とアセスメント、主ながん疾患の病態生理、緊急症状とその対処方法について学修する。がん看護・緩和ケア・がんの薬物療法領域における病態生理学を通してアセスメント能力を修得し、がん看護専門看護師に求められる役割について考察を深めていく。
------	---

授業計画	1-2	授業内容 授業形態：講義 学修課題：がんの疫学と治療 学修内容：がんの疫学・治療、がんの進展、浸潤、転移とがんの診断過程と診断方法 事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。 事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。 備考：今井
	3	授業内容 授業形態：講義 学修課題：がん登録と地域ネットワーク 学修内容：がん登録と地域ネットワークの実際 事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。 事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。 備考：横川
	4	授業内容 授業形態：講義 学修課題：がん治療の基本と最新の動向(1) 学修内容：がん分子生物学 事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。 事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。 備考：石井
	5	授業内容 授業形態：講義

6	<p>学修課題：がん治療の基本と最新の動向(2)  学修内容：がんゲノム医療（遺伝を含む）  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：石井</p> <p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：がん治療の基本と最新の動向(3)  学修内容：放射線療法（重粒子線療法を含む）  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：末山</p>
7	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：がん治療の基本と最新の動向(4)  学修内容：造血幹細胞移植（臍帯血移植含む）  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する  備考：今井</p>
8	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(1)  学修内容：肺がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：石田（卓）</p>
9	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(2)  学修内容：食道・胃・大腸がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：金子</p>
10-11	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(3)  学修内容：白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・原発不明がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：今井</p>
12	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(4)  学修内容：肝臓・膵臓がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：青野</p>
13	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(5)  学修内容：乳がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：佐藤</p>
14	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(6)  学修内容：前立腺がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：片桐</p>
15	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：主ながん疾患の病態生理と治療(7)  学修内容：婦人科がん  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：有波</p>
16	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：オンコロジックエマージェンシーと対処法  学修内容：アナフィラキシー、電解質異常、敗血症性ショック  事前学修：学修課題に関する文献を探し、学修内容に該当する箇所を事前に読んでおく。  事後学修：授業資料と文献を用いて復習する。  備考：船越</p>
17	<p>授業内容  授業形態：講義  学修課題：病態生理学を踏まえた、がん患者の総合的アセスメントの探求  学修内容：プレゼンテーションとディスカッション  事前学修：指定課題についてのプレゼンテーション資料を作成する。</p>

	事後学修：指定課題についてのレポートの作成と提出 備考：石田（和）
事前・事後学習	授業計画参照
評価方法、評価基準	到達目標に対して、授業参加状況 20%、プレゼンテーション 30%、レポート 50%により総合的に評価する。
テキスト	最新の文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
参考図書・資料等	必要時案内する。
受講、課題、資料配布等のルール	プレゼンテーションを行う学生は、授業前に人数分の資料をコピーして配布する。
教員からのメッセージ	がん看護学の基盤となるがんとがん疾患の病態生理を学ぶ本科目では、疑問を自ら掘り下げる主体的な自己学修を期待する。
オフィスアワー	石田（和）が窓口となり対応する。事前にメールで連絡する。